

臨時レポート

# オバマケア代替法案の採決撤回

## 税制改革着手が速まる可能性を評価する見方も

- ▶ トランプ大統領、共和党内での調整不足から看板政策の一つである医療保険制度改革法（オバマケア）代替法案の下院本会議採決を撤回。採決撤回をうけ、トランプ大統領は「すぐに税制改革に動く」ことを表明。
- ▶ トランプ政権の政策運営に対する懸念の声が上がる一方で、市場が期待する税制改革着手が速まる可能性を評価する見方も。

トランプ大統領は、看板政策であった医療保険制度改革法（オバマケア）の代替法案（A H C A：アメリカン・ヘルス・ケア・アクト）の下院本会議採決を断念・撤回しました。当法案はトランプ大統領が公約に掲げてきた政策の中でも共和党の賛成が得られ易いものと見られていましたが、共和党内の調整が不調に終わり、3月24日の法案採決は撤回となりました。トランプ大統領はA H C Aの撤回を受け「これからすぐに税制改革に動く」ことを表明しました。

法案採決が撤回に追い込まれたのは共和党内に様々な意見があったためとみられます。

- ✓ 共和党内の「フリーダム・コーカス」を始めとする保守派は、オバマケアの代替法案どころかオバマケア自体の完全撤廃を望んでいた。
- ✓ 共和党穏健派の中にも、オバマケア支持の民主党寄りの支持基盤を持つ議員やA H C Aによって、多くの無保険者が生まれることを懸念する声が出ていた。
- ✓ 複数の世論調査での代替法案への支持率が低く、共和党としても強硬に法案成立を推し進めにくい状況であった。

今後、政府・議会は市場が期待する税制改革に向けて動き出すものと思われれます。共和党内には税制改革自体には賛成の立場であっても、財源なき財政支出に反対する議員グループもあるようで、党内の調整が難航するケースも想定されます。しかし、トランプ大統領の政策実行力に懸念の声が上がる中、これ以上の痛手は政権基盤そのものを揺るがしてしまうリスクもあります。

財源等を巡って紆余曲折が予想されることから議会通過の時期は後ずれするものの、最終的には共和党が協力し実現するものとみています。一部では財源を無視した減税等の税制改革が行われ、金利の急騰を招いてしまうとの懸念もあるようです。この点に関しては、今回のオバマケア代替法案の取扱いのように共和党の厳しいチェックを受け、財源にも配慮した内容になるものとみています。金利の急騰懸念が後退しF R B（米連邦準備制度理事会）の利上げペースが緩やかなものになるとの期待感が強まれば、株式市場等に好影響を与えるものと思われれます。

図表：トランプ大統領が公約に掲げた主な政策（以下はすべて議会の協力が不可欠）

主な政策	現状
連邦法人税率の引き下げ（35→15%）	早期に取り組むことを表明
輸入時に20%の国境税を課す	早期に取り組むことを表明
メキシコ国境壁建設	2018年会計年度予算方針に盛り込み
大規模インフラ投資	5月発表予定の予算教書で詳細判明か
オバマケアの見直し	代替法案採決を撤回

出所) 各種報道資料を基にニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント